

目 標
『国際社会で活躍できる子どもの育成』

<目指す子ども像>

- 自分の考えをもち、積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる子
- 互いの立場を尊重し、思いやりをもって人と接することができる子

<育てたい資質・能力>

- 英語を使って、進んでコミュニケーションを図ることができる。(主体性)
- 物事を判断し、自分の意見をもつことができる。(自己決定力・判断力)
- 思いや考えを主体的に発信できる。(自己表現力)
- 他者を尊重し、多様な価値観を受け入れることができる。(寛容な心)

小学校 観 点	目 標			中学校 観 点	目 標
	小学校低学年 (英語活動)	小学校中学年 (外国語活動)	小学校高学年 (外国語活動)		中学校 (外国語科)
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	友達や先生と進んでコミュニケーションを図ろうとする。	相手に配慮しながら、外国語を用いて進んでコミュニケーションを図ろうとする。	相手の立場を尊重し、外国語を用いて進んでコミュニケーションを図ろうとする。	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	相手の立場や思いを尊重し、外国語を用いて進んでコミュニケーションを図ろうとする。
外国語への慣れ親しみ	外国語の音声やリズムに慣れ親しむ。 挨拶をしたり、簡単な指示を聞いて応答したりする。	外国語の音声やリズムに慣れ親しむ。 相手の意向を理解して、簡単な語句を用いたり、自らの気持ちを伝える。	外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。 身近な事柄について聞いたり話したりする。通じたり、相手の意向を理解したり、自分の考えや気持ちを簡単な語句や表現を用いて伝えたりする。	外国語表現の能力 外国語理解の能力	実際のコミュニケーションの場面を意図的に伝える。 コミュニケーションの場面を意図的に伝える。
言語や文化に関する気付き	外国の言葉や文化に興味をもつ。	日本と外国の言語や文化に興味をもち、そのよさや違いに気付く。	日本と外国の言語や文化のよさや違いを知り、様々な見方や考え方があふれることに気付く。	言語や文化についての知識・理解	外国語の働きや背景、文化の理解や見方を知る。

しもつけ未来学習

小中9年間を通して、ふるさと学習に関連させながら、英語活動・外国語活動・外国語科の授業を行い、下野市や自分たちの学校について、英語で発信できる児童生徒を育てます。

